

事業所名

児童発達支援事業所なゆた

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

21日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめのある楽しい未来を</li> <li>・たがいに理解し合う平等な社会を</li> <li>・かよい合う地域に根ざした福祉を</li> </ul>					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの児童と仲良く穏やかに過ごすためのコミュニケーション力の向上を支援します</li> <li>・気持ちをコントロールする経験を積んでもらい、生活の困り感を減らすための支援をします</li> <li>・理解できる事を増やし、幅広く周りの児童と交流できるようになることを支援します</li> </ul>					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	身辺自立の向上を目指した自己管理に関する支援をおこないます。来所から降所までの一連の流れの中で、児童自身が負担に感じない範囲で、自分のことは自分で取り組んでもらうようにします。					
	運動・感覚	毎療育の中で、粗大運動と微細運動を意識した時間を確保します。サーキット、トランポリン、ボール等を通して、体幹の向上や姿勢の維持を目指した訓練をおこないます。					
	認知・行動	机上学習や他児とのグループ療育を通して、認知面の向上、ソーシャルスキルの向上を目指します。心理士、保育士等配置職員がそれぞれの専門性を活かし、それぞれの児童に必要とされる目標を設定し、達成を目指します。					
	言語・コミュニケーション	各活動の中で、コミュニケーションに必要とされる言葉の訓練及び、他者とのやりとりにおいて適切な関わり、不適切な関りの違い等についての訓練をおこないます。					
	人間関係・社会性	情動調整力を高めるための経験を積んでもらいます。感情のコントロールができた時には具体的に言語化、称賛し、児童自身が、感情コントロールに向けて意欲を向けられる様な支援を目指します。					
家族支援		連絡帳によって療育内容を保護者に共有します。合わせて、保護者のニーズに沿って、適宜直接相談をお受けします。			移行支援	当事業所の利用児童と関わられている他の支援者と、必要に応じて連携していきます。	
地域支援・地域連携		・児童発達支援の事業を通して、地域との関わりと連携を目指します。			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人で作られている研修委員会主催の研修会に参加します。</li> <li>・それぞれの資格にそって、必要とされる研修に積極的に参加していきます。</li> </ul>	
主な行事等		クリスマス会	遠足	お買い物実習	花見		